

NYマーケットレポート（2014年5月14日）

昨夜の外国為替市場は、米長期金利の低下による日米の金利差の縮小観測を背景に、欧州タイムから円を買う動きが優勢となり、NY市場でもこの流れを受けて、ドル円・クロス円はやや軟調な展開で始まりました。そして、序盤に発表された米生産者物価指数が2ヵ月連続でプラスとなり、2012年9月以来1年7ヵ月ぶりの上昇率となったことを好感し、ドル買い・円売りが優勢となり、クロス円も上昇する動きとなりました。しかし、株価が軟調な動きとなったことを受けて、円を買い戻す動きも見られ、終盤までドル円・クロス円は上値の重い展開が続きました。また、ECB当局者の発言を受けて、来月のECB理事会で追加刺激策を講じるとの見方が広がっており、ユーロは主要通貨に対して軟調な展開が続きました。特に、英ポンドに対しては、昨年1月7日以来の安値を付ける動きとなりました。

2014/ 5/14 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	102.12	102.29	102.08
EUR/JPY	140.04	140.17	139.93
GBP/JPY	172.19	172.37	171.92
AUD/JPY	95.96	96.10	95.66
EUR/USD	1.3717	1.3723	1.3698

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	102.12	101.73
EUR/JPY	140.04	139.48
GBP/JPY	172.19	170.67
AUD/JPY	95.96	95.58
EUR/USD	1.3726	1.3703

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	14405.76	-19.68
ハンセン指数	22582.77	+230.39
上海総合	2047.91	-2.82
韓国総合指数	2010.83	+27.90
豪ASX200	5496.50	-1.70
インドSENSEX指数	23815.12	-56.11
シンガポールST指数	3259.09	+36.66

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6878.49	+5.41
仏CAC40	4501.04	-3.98
独DAX	9754.39	-0.04
ST欧州600	1368.38	-0.37
西IBEX35指数	10613.90	+26.70
伊FTSE MIB指数	21184.60	-71.39
南ア 全株指数	49632.23	+432.53

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.86	101.95	101.73
EUR/JPY	139.70	139.73	139.47
GBP/JPY	170.83	170.93	170.61
AUD/JPY	95.54	95.80	95.36
NZD/JPY	88.31	88.38	88.08
EUR/USD	1.3714	1.3723	1.3702
AUD/USD	0.9379	0.9408	0.9367

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16613.97	-101.47
S&P500	1888.53	-8.92
NASDAQ	4100.63	-29.54
その他主要株	終値	前日比
トトロント総合	14673.73	-6.08
ボルサ指数	42144.51	-92.32
ボベスバ指数	54412.54	+505.08

5/15 経済指標スケジュール

08:50	【日】1Q GDP
08:50	【日】3月第三次産業活動指数
10:00	【豪】5月消費者インフレ期待
14:00	【日】4月消費者態度指数
14:30	【仏】1Q GDP
15:00	【独】1Q GDP
16:00	【トルコ】2月失業率
17:00	【欧】5月欧州中銀月報
17:00	【ノルウェー】4月貿易収支
18:00	【欧】4月消費者物価指数
21:00	【ポーランド】4月消費者物価指数
21:00	【ポーランド】3月経常収支・3月貿易収支
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【米】4月消費者物価指数
21:30	【米】5月ニューヨーク連銀製造業景気指数
21:30	【カナダ】4月中古住宅販売件数
22:00	【米】3月対米証券投資
22:15	【米】4月鉱工業生産・4月設備稼働率
23:00	【米】5月NAHB住宅市場指数
23:00	【米】5月フィラデルフィア連銀景況指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1305.90	+11.10
NY 原油	102.37	+0.67
CME コーン	494.75	-8.50
CBOT 大豆	1496.25	-6.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.37%	0.38%
3年債	0.81%	0.84%
5年債	1.56%	1.61%
7年債	2.09%	2.15%
10年債	2.54%	2.61%
30年債	3.38%	3.44%

5/15 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 講演
- ・イエレンFRB議長 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.84 ユーロ/円 139.68 ユーロ/ドル 1.3716

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6861.30	-11.78	ダウ INDEX FUTURE	16661	-14
仏 CAC40	4499.10	-5.92	S&P500 FUTURE	1891.20	-3.10
独 DAX	9744.46	-9.97	NASDAQ FUTURE	3602.75	-6.00

(出所:SBILM)

21:00

≪ 経済指標の結果 ≫

4月ポーランド消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.3%・前回 0.1%)

4月ポーランド消費者物価指数(前年比) 0.3% (予想 0.7%・前回 0.7%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

21 : 30

《 経済指標の結果 》

4月米生産者物価指数(前月比) 0.6% (予想 0.2%・前回 0.5%)

4月米生産者物価指数[コア] 0.5% (予想 0.2%・前回 0.6%)

4月米生産者物価指数(前年比) 2.1% (予想 1.7%・前回 1.4%)

4月米生産者物価指数[コア] 1.9% (予想 1.4%・前回 1.4%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ
《生産者物価指数》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月	10月
完成品	0.6	0.5	-0.1	0.2	0.0	0.0	0.3
除く食品・エネルギー	0.3	0.1	0.2	0.4	0.3	0.1	0.0
エネルギー全体	0.1	-1.2	0.5	0.3	1.3	-0.6	0.0
消費財	0.6	0.0	0.4	0.4	0.4	-0.1	0.1
サービス	0.6	0.7	-0.3	0.1	-0.2	0.0	0.3



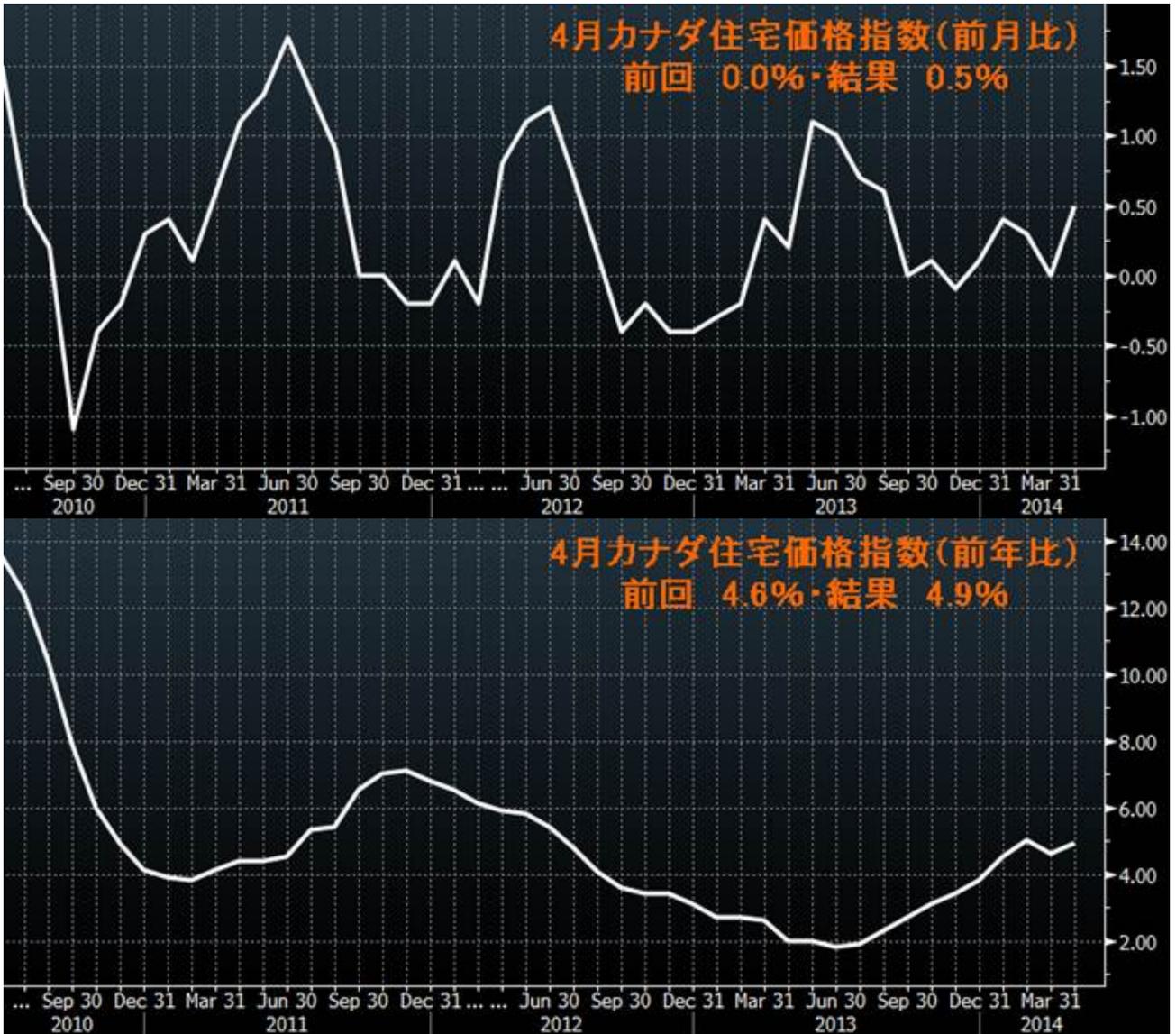
(出所: ネットダニアー)

22 : 00

《 経済指標の結果 》

4月カナダ住宅価格指数（前月比） 0.5%（前回 0.0%）

4月カナダ住宅価格指数（前年比） 4.9%（前回 4.6%）



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、米長期金利の低下により、日米の金利差が縮小するとの思惑から序盤から円が買われた。ただ、4月の米生産者物価指数が市場予想を上回る結果となったことから、やや値を戻す動きとなっている。

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16697.23	-18.21
ナスダック	4118.71	-11.46

(出所: SBILM)

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・94.7万バレル増加
 ガソリン在庫・・・77.2万バレル減少
 留出油在庫・・・112万バレル減少

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、ダウ平均株価が前日まで3営業日連続で史上最高値を更新したことから、主要株価は利益確定の売りが先行した。セクター別では、テクノロジー関連の下げが目立っている。ダウ平均株価は、序盤から軟調な展開が続いており、一時前日比で64ドル安まで下落している。

0 : 10

《 要人発言 》

バイトマン総裁独連銀総裁

- ・「金融政策で行動必要なら独連銀も行動の用意」
- ・「現在協議中の措置が全て適切とは限らず」
- ・「量的緩和、低インフレ問題への対処ではおそらく適切でない」
- ・「為替相場の目標は、独立した金融政策と一致せず」
- ・「独連銀は、どの措置にもまだイエスと言っていない」
- ・「ECBの責務の範囲内で行動とすることに柔軟、指標の評価まず必要」

《 経済指標のポイント 》

(1) MBA（全米抵当貸付銀行協会）の住宅ローン申請指数は、前週比+3.6%となった。借り換えが伸びたことが寄与した。

①構成指数では、購入指数が-0.1%となったものの、借り換え指数が+6.8%となり、過去1ヵ月で最大の伸び率となった。

②30年固定金利型の住宅ローン金利は4.39%（前週4.43%）となり、昨年11月以来の低水準となった。また、15年固定金利型も3.48%（前週3.52）に低下し、昨年11月1日の週以降で最も低くなった。

③申請件数全体に占める借り換えの割合は50.3%（前週48.7%）だった。

(2) 4月の米生産者物価指数は、前月比+0.6%と2ヵ月連続でプラスとなり、2012年9月以来1年7ヵ月ぶりの大きな上昇率となった。また、前年同月比は+2.1%と2012年3月以来の大きなプラスとなった。生産者段階での物価は足元、前年比とも上昇傾向が強まっている。

①サービス需要、食品、エネルギーなどを含むモノの需要ともに上昇した。となり、変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースの総合指数は、前月比+0.5%。食品とエネルギー、貿易サービスを除いたベースでは+0.3%となった。

②品目別では、食品が前月比+2.7%、豚肉や牛肉、卵などが値上がりした。エネルギー製品全体は+0.1%で、ガソリンや住居用電力がプラスとなった。

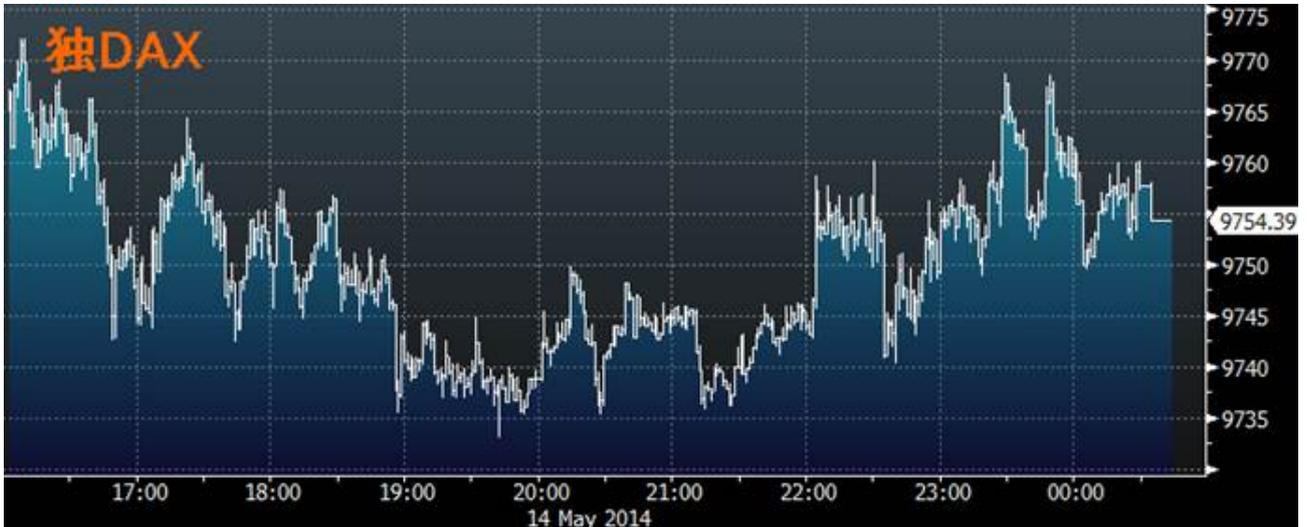
③手数料や輸送コストなどのサービスは、前月比+0.6%。サービスのうち貿易が食品・酒類関連や服飾小売りなどがプラスとなり+1.4%。輸送・倉庫は、航空旅客サービスなどがプラスとなり、+0.8%となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6878.49	+5.41
仏 CAC40	4501.04	-3.98
独 DAX	9754.39	-0.04
ストック欧州 600 指数	341.59	-0.30
ユーロファースト 300 指数	1368.38	-0.37
スペイン IBEX35 指数	10613.90	+26.70
イタリア FTSE MIB 指数	21184.60	-71.39
南ア アフリカ全株指数	49632.23	+432.53

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、英経済の先行き期待などから買いが優勢となり、1999 年 12 月末以来の高値で引けた。独 DAX は、前日に終値の最高値を更新したため、高値警戒感から売りが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16659.09 (-56.35)、S&P500 1894.44 (-3.01) ナスダック 4117.27 (-12.90)

1 : 10

FRB は、ニューヨーク連邦準備銀行を通じた公開市場操作により、4.6 億ドルの米長期国債の買い取りを実施した。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

午前の債券市場は、ECB が来月にも追加金融緩和に踏み切るとの観測から独国債が上昇したのにつれて買いが先行し、利回りが低下した。米長期金利の指標となる 10 年債利回りは一時 2.539% と、昨年 10 月 31 日以来、約 6 ヶ月半ぶりの低水準となった。

午前の利回りは、30 年債が 3.38% (前日 3.44%)、10 年債が 2.55% (2.61%)、7 年債が 2.09% (2.15%)、5 年債が 1.57% (1.61%)、3 年債が 0.82% (0.84%)、2 年債が 0.37% (0.38%)。

《欧州のポイント》

①ILO (国際労働機関) ベースでみた英 1-3 月の 3 ヶ月間の失業率は 6.8% となった。2013 年 12 月-14 年 2 月の 3 ヶ月間における 6.9% から低下し、2009 年 2 月までの 3 ヶ月間以来の低水準となった。就業者数は過去最高の 3043 万人。自営業と登録した人の数が増えた。また、就業者数の増加幅の 28 万 3000 人は、1971 年に統計を取り始めて以来、四半期として過去最大となった。

②英中銀は、インフレ報告で、利上げは急がないとの認識を示し、向こう2年の失業率見通しを5.9%に引き下げた。前回2月時の予想は6.4%だった。一方、経済成長率は3.4%で据え置き、インフレ、金利上昇の時期に関する見通しもほぼ据え置いた。報告は「余剰能力マージンはおそらくやや縮小したが、金融政策委員会は引き続き、利上げ前に緩みを一段と埋める余地が残っていると判断している」と指摘。「2月のガイダンスで設定した通り、委員会が利上げを開始する際には、ほんの漸進的かつ危機前の平均を大きく下回る水準に利上げすることになると委員会は予想している」と付け加えた。

③ECB 理事会メンバーのメルシュ専務理事は、来月の理事会で追加措置に動く可能性をめぐり、利用できる政策措置の幅を広げるために集中的に取り組んでいると明らかにした。メルシュ氏は当地で行われたパネル討論会で、「何が実際に起きるかどうかは次回の理事会での決定を見る必要がある。いくつかの可能性はある」と述べ、一部の選択肢は他よりも実施が容易であり、理論上ではすでに、さまざまな選択肢について合意があるようだと言明した。「われわれは責務の範囲内で独自の政策手段の幅を広げ、われわれの行動が可能な限り効果的になるように、集中的に取り組んでいる」と語った。

3 : 50

NY 金は、中心限月が前日比 11.10 ドル高の 1 オンス=1305.90 ドルで取引を終了した。

4 : 20

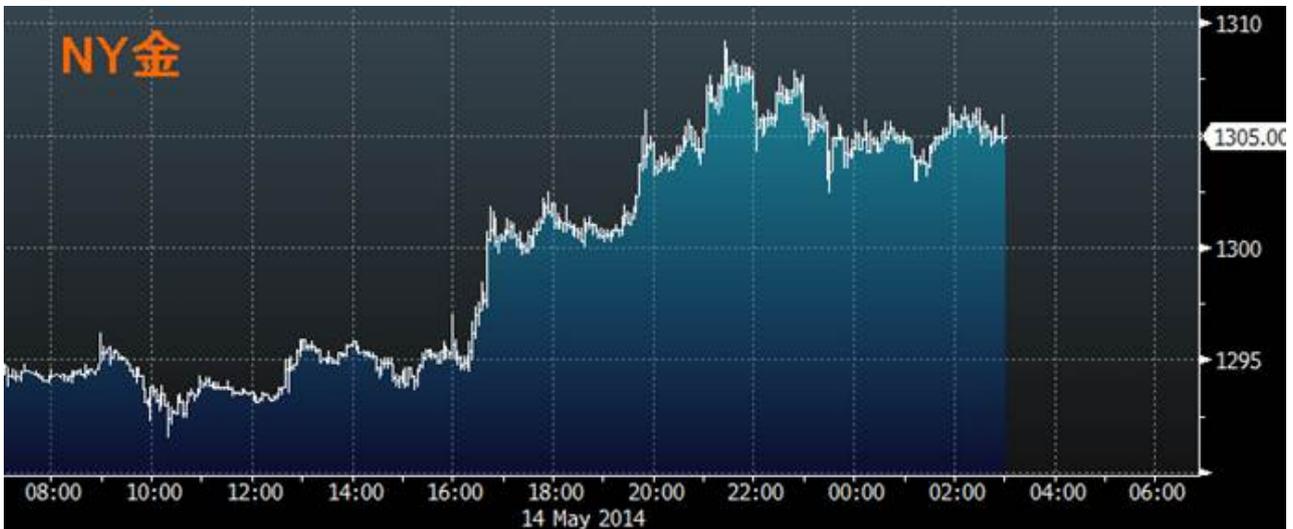
NY 原油は、中心限月が前日比 0.67 ドル高の 1 バレル=102.37 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1305.90	+11.10
NY 原油	102.37	+0.67

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

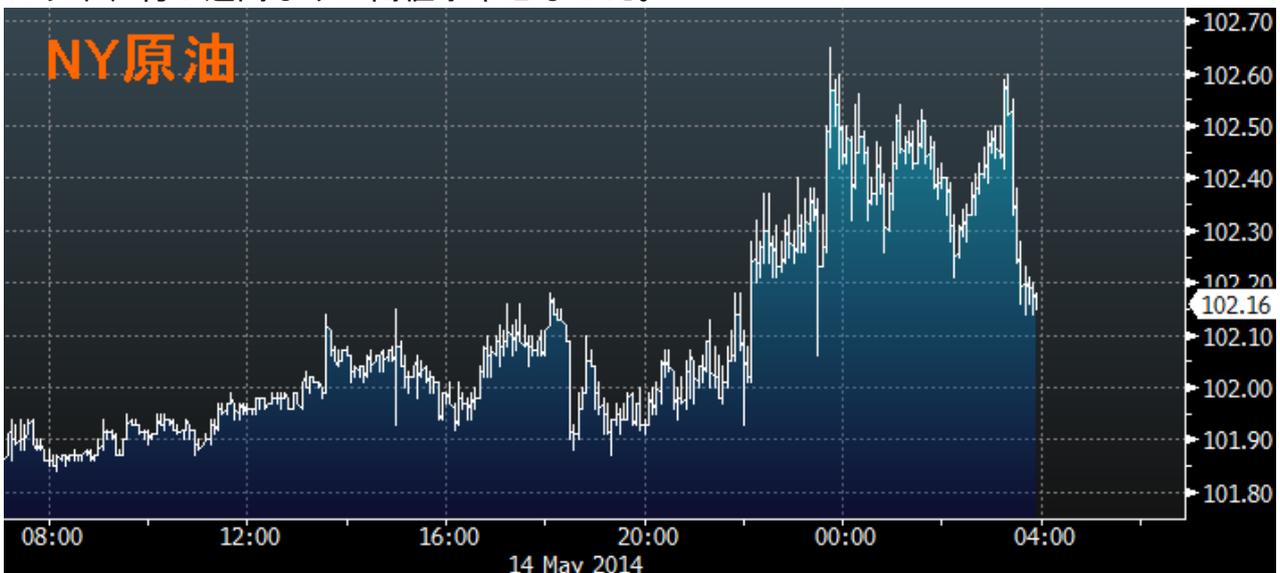
NY金は、ドルが主要通貨に対して下落したのにつれて、ドルの代替資産とされる金を買う動きが広がった。また、ウクライナ情勢への警戒感から逃避的な買いも続いており、6営業日ぶりに1300ドル台を回復した。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油在庫統計で、ガソリンの在庫やオクラホマ州クッシングの原油在庫が減少したことが好感され、買いが優勢となった。また、ウクライナ情勢の混乱を背景としたロシアの原油供給不安が根強いことも、支援材料となり、終値ベースで4月21日以来、約3週間ぶりの高値水準となった。



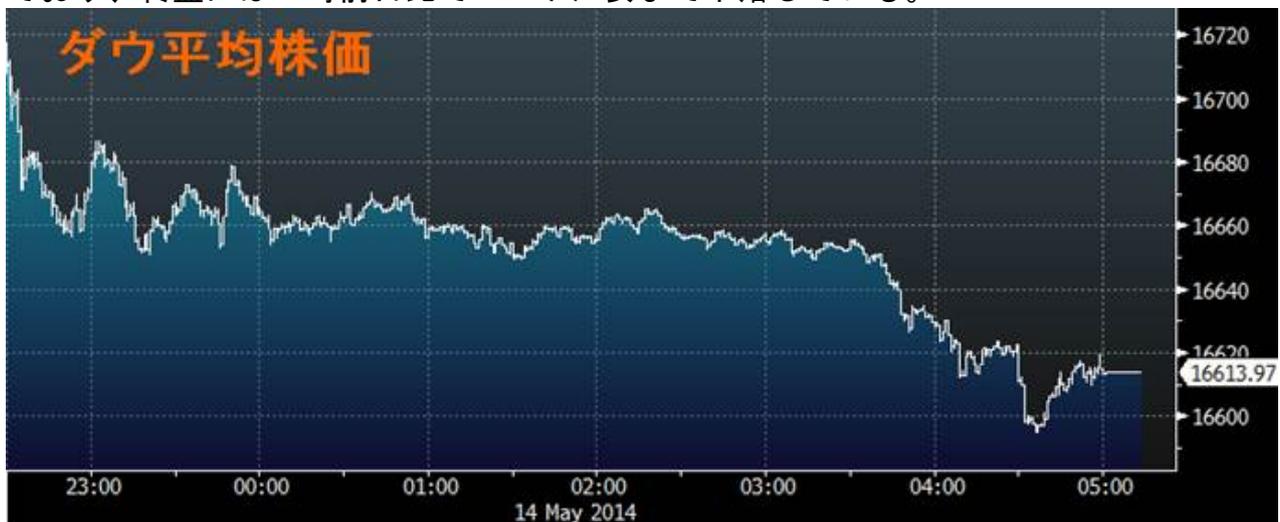
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16613.97	-101.47	16717.56	16595.00
S&P500 種	1888.53	-8.92	1897.13	1885.77
ナスダック	4100.63	-29.54	4132.33	4093.83

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、ダウ平均株価が前日まで3営業日連続で史上最高値を更新したことなどから、主要株価は利益確定の売りが先行した。その後もみ合いの展開が続いたものの、終盤には下げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な展開が続いており、終盤には一時前日比で120ドル安まで下落している。



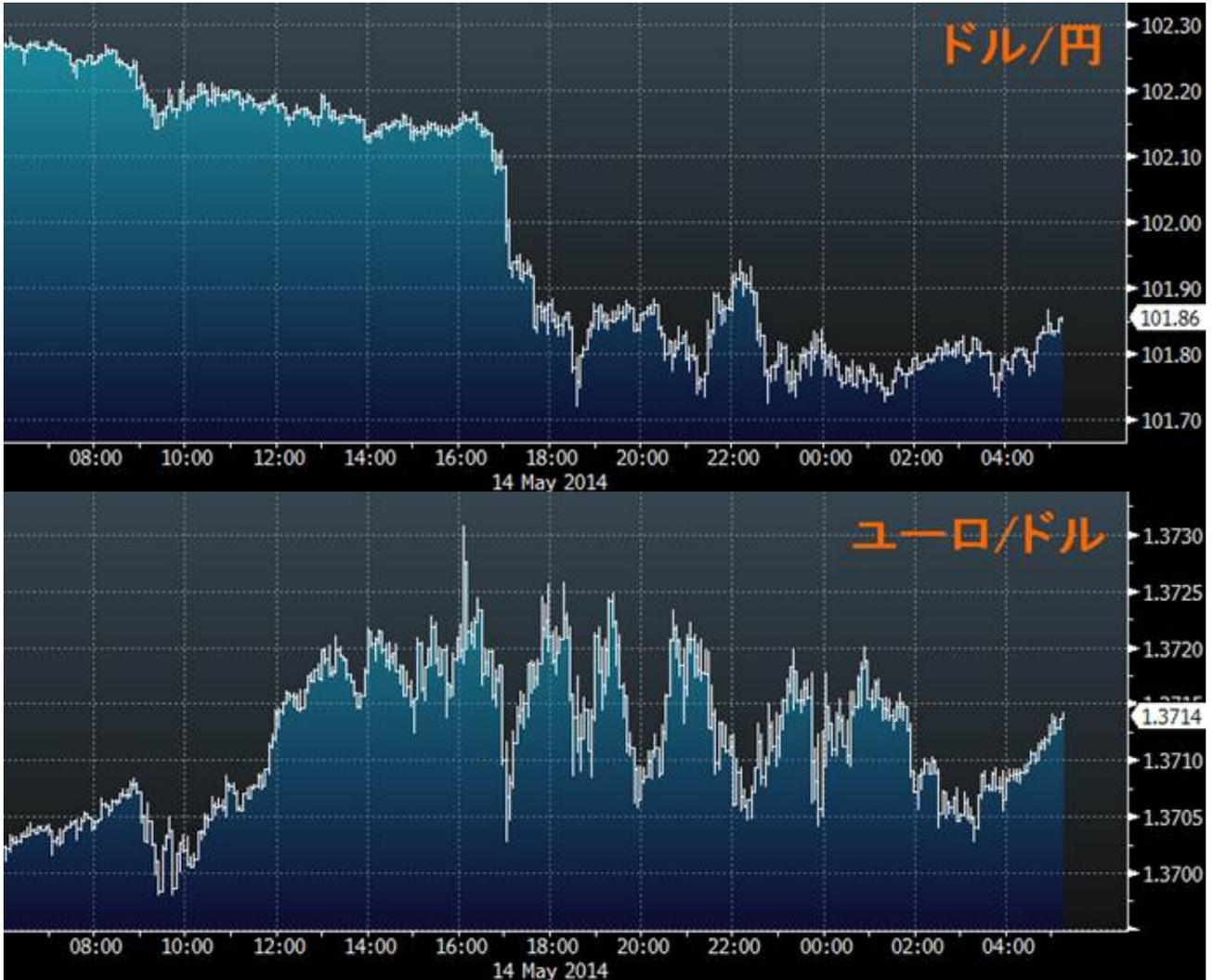
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.86	101.95	101.73
EUR/JPY	139.70	139.73	139.47
GBP/JPY	170.83	170.93	170.61
AUD/JPY	95.54	95.80	95.36
NZD/JPY	88.31	88.38	88.08
EUR/USD	1.3714	1.3723	1.3702
AUD/USD	0.9379	0.9408	0.9367

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が市場予想を上回る結果となったことから、ドル円・クロス円が上昇する場面もあったが、株価が軟調な動きとなったことから円を買う動きが優勢となり、やや上値の重い展開が続いた。ただ、ユーロは、来月の理事会で追加緩和が講じられるとの思惑から、主要通貨に対して軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。